

平成30年度 介護福祉士実習指導者講習会開催要綱

本講習会は、厚生労働省「介護福祉士実習指導者講習会実施要領」に基づき、あいち福祉医療専門学校が実施する介護福祉士実習指導者講習会です。

本講習は介護福祉士の養成校などから実習生を受け入れている施設（実習施設Ⅱ）は必須の研修となります。また、これから実習生を受け入れる予定の施設も同様です。本講習会を修了することにより、「介護福祉士養成実習施設実習指導者Ⅱの要件を満たすもの」として認められます。

つきましては、下記の日程で開催いたしますのでお知らせいたします。

1. 主 催 学校法人 電波学園 あいち福祉医療専門学校
2. 日 時 1日目：平成30年6月29日（金）9:30～17:30  
2日目：平成30年7月 6日（金）9:30～17:10  
3日目：平成30年7月13日（金）9:30～17:40  
4日目：平成30年7月20日（金）9:30～16:40
3. 会 場 あいち福祉医療専門学校 1号館2階 202教室 （4日間共通）
4. 研修内容 別紙プログラムのとおり
5. 参加対象 介護福祉士資格取得後、3年以上実務に従事した経験があるものであって実習施設において実習指導者である者、および今後実習指導者になるもの
6. 定 員 40名 （先着順）
7. 受講費 受講料等は申し込み受付後、本校から送付します案内の「指定口座」へお振込みください（テキスト代を含む）

①	電波学園卒業生および本校実務者研修科の修了生	20,000円
②	本校介護福祉士養成課程において実習のお受入れをいただいている施設の職員の方（前年度、今年度において実績がある施設）	20,000円
③	上記以外の施設・事業所の実習指導者	30,000円

※キャンセル等による受講料の返金はいたしません。

8. 申込方法 別紙「受講申込書」に必要事項を記入の上、本校窓口へ持参又は郵送、FAXにてお申込みください。  
※受講が決定した方に、詳細を記載した受講票をお送りいたします。
9. 申込受付 平成30年4月16日（月）～平成30年6月22日（金）まで
10. その他 研修全課程修了者には、厚生労働省の定める研修を修了したことを証明する「修了証」を発行いたします。4日間全日程に出席しなければ、修了証は発行されません。受講生の遅刻・早退は認められませんのでご注意ください。
11. 問い合わせ先 学校法人電波学園 あいち福祉医療専門学校 介護福祉学科 齊藤・吉川

〒456-0002 愛知県名古屋市熱田区金山町1-7-13

T E L 052-678-8101 F A X 052-678-8105

平成 30 年 介護福祉士実習指導者講習会 申込書

申込日 年 月 日

ふりがな		性別	男 ・ 女
氏 名		生年 月日	昭和 平成 年 月 日 ( 歳)
ふりがな			
現住所	〒 郵便番号・マンション・アパート名・部屋番号まで正確にご記入ください		
連絡先 電話番号	自宅	携帯	
勤務先	法人名	施設名	
	所在地		
	TEL	FAX	
業務年数	資格取得後 年 月 (登録年月日以降の年数)		

平成 30 年度 介護福祉士実習指導者講習会 開催プログラム

1 日目 平成 30 年 6 月 29 日 (金) 6.5 時間

時 間	科 目	内 容
09 : 00～09 : 30	開講オリエンテーション	・講義の流れ、修了証の発行要件などについて
09 : 30～11 : 40	介護の基本 (講義 2 時間)	・介護福祉士が働く場で必要とされる法や制度について 等 ・専門職に求められる倫理・資質について 等
11 : 40～12 : 40	昼休み (60 分)	
12 : 40～14 : 50	実習指導の理論と実際① (講義 2 時間)	・実習指導の基本と実習指導のあり方等 ・実習の意義・目的、実習指導者の役割、実習目標、連携 等
15 : 00～17 : 50	実習指導の理論と実際② (演習 2.5 時間)	・養成校、実習施設の連携等に関する演習

2 日目 平成 30 年 7 月 6 日 (金) 6 時間

時 間	科 目	内 容
09 : 30～11 : 40	介護過程の理論と指導方法 (講義 2 時間)	・介護過程の意義と目的について ・介護過程展開のプロセスについて ・介護過程における計画の作成と指導方法について 等
11 : 40～12 : 40	昼休み (60 分)	
12 : 40～17 : 10	介護過程の理論と指導方法 (演習 4 時間)	・事例演習 ・指導方法に関する演習等

3 日目 平成 30 年 7 月 13 日 (金) 7 時間

時 間	科 目	内 容
09 : 30～12 : 10	スーパービジョンの意義と活用お よび学生理解 (講義 1 時間、演習 1.5 時間)	・実習におけるスーパービジョンの意義と目的について ・事例を通じた学生理解及び指導方法について 等
12 : 10～13 : 10	昼休み (60 分)	
13 : 10～17 : 40	スーパービジョンの意義と活用お よび学生理解 (演習 4.5 時間)	・スーパービジョンの実施方法 ・指導方法に関する討議等

4 日目 平成 30 年 7 月 20 日 (金) 5.5 時間

時 間	科 目	内 容
9 : 30～10 : 30	実習指導の方法と展開 (講義 1 時間)	・指導計画の作成と指導方法について ・指導計画、記録指導、カンファレンス、評価について
10 : 40～12 : 40	実習指導の方法と展開 (演習 2 時間)	・実習記録指導演習 ・模擬カンファレンス
12 : 40～13 : 40	昼休み (60 分)	
13 : 40～15 : 10	実習指導における課題への対応 (演習 1.5 時間)	・実習指導における自職場の課題への対応方法について等
15 : 20～16 : 20	実習指導者に対する期待 (講義 1 時間)	・専門職に求められる倫理、資質、能力等 ・キャリアアップと障害研修制度等 ・自職場における実習受け入れ効果の活用等
16 : 30～17 : 00	閉講オリエンテーション	・修了証配布・アンケートの記入